新庄市広報紙　SHINJO PUBLIC RELATIONS

広報 しんじょう

住みよさをかたちに

11
2026　令和8年
No.827



特集

こどもまんなか社会を目指して

新庄市 LINE
公式アカウント

かむてんチャンネル



表紙◎INTRODUCTION

今号の表紙は10月17日㈮に開催した「第4回新庄キャッスルサイドリレーマラソン大会」で、小中学生の部において優勝した「真室川中学校スキー部」チームの皆さんが、手を取り合いそろって笑顔でゴールテープを切ったシーンです。

本大会には今年も多くのランナーが市内外から参加し、秋の市街地を駆け抜けました。子どもから大人まで計354人が参加し、ユニークな仮装でも盛り上がった大会の模様は、本誌10～11ページで写真とともに紹介しています。

―こどもまんなか社会―

子どもや若者の視点に立ち、その最善の利益を第一に考え、当事者の意見を政策に反映する社会ビジョンのこと。



本市では、令和7年11月に「こどもまんなか応援サポーター宣言」を行い、子どもや若者、子育て世帯を地域社会全体で支える機運をさらに高めていく取り組みを進めています。



新庄市広報紙　SHINJO PUBLIC RELATIONS

広報 しんじょう

住みよさをかたちに

11
2026　令和8年
No.827

目次◎CONTENTS

4　こどもまんなか社会
8　まちとぴ
10　第4回新庄キャッスルサイドリレーマラソン大会
12　新庄市の地域公共交通
14　連載　地球温暖化対策
15　第3回 八向地区3校のこれから
16　図書館NAVI／連載　新庄歴NAVI
17　お知らせなど
20　連載　地域を興す

今月の市長トピック

山形県・新庄市合同総合防災訓練（10月18日㈰）



山形県・新庄市合同総合防災訓練が開催され、地震災害を想定した救助訓練や火災防ぎょ訓練などが行われました。

日新小学校給食試食（10月13日㈪）

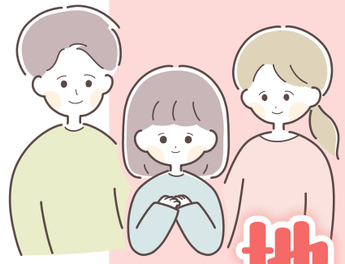


日新小学校で給食の試食および児童との意見交換を行いました。本市では保護者の経済的負担軽減を図り、安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進するため、4月より小学校の学校給食費を無償化しています。

▲市長室だより Instagram

▲市長室だより Facebook





地域で子どもや若者を守る！

気づこう、子どものSOS

子どもたちの笑顔と安心できる暮らしを守るためには、子どもたちを地域全体で温かく見守り、小さな変化に気づくことが大切です。一人でも多くの方に「児童の虐待防止」に関心を持ってもらい、救いの手を差し伸べていけるよう、地域全体で取り組んでいきましょう。

いち早く！児童虐待に気づく！

児童虐待は、子どもの身体と心を深く傷つけ、子どもの心身の成長や人格の形成に大きな影響を与えます。保護者は**「しつけ」**のつもりでも、暴力や暴言で子どもを追い詰めるものであれば、それは**「虐待」**です。虐待は大きく4つに分類されますが、これらが重複して起きていることも少なくありません。

身体的虐待

殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、やけどをさせる、家の外に出す　など



心理的虐待

言葉による脅し、無視、兄弟姉妹間での差別的な扱い、子どもの前で家族に暴力をふるう　など





ネグレクト

乳幼児だけを家に残して外出する、適切な衣食住の世話をしない、必要な医療・教育を受けさせない　など



性的虐待

子どもへの性的行為の強要、子どもに性行為を見せる、ポルノグラフティーの被写体にする　など

「これって虐待かも!?」「もしかして?」「心配だな」と感じたら

「児童虐待では?」と思ったら、児童相談所虐待対応ダイヤル「189（いち・はや・く）」にご連絡ください。24時間対応で通話料無料です。虐待かどうかの判断は市や児童相談所で行います。調査により虐待の事実がないことが分かっても、連絡した人が責任を問われることはありません。また、連絡した人の秘密は守られます。

知っていますか？ヤングケアラーのこと。



勉強や部活、友人との楽しい時間…そんな「子どもとしての時間」と引き換えに、本来であれば大人が行うような家事や家族の世話を日常的にしている子どもたち「ヤングケアラー」がいます。そんな子どもたちに周囲の大人が気付き、寄り添うことで、「子どもが子どもらしくいられるまち」の実現につながっていきます。

ヤングケアラーとお手伝いは別モノです！

ヤングケアラーは、年齢や成長過程に見合わない家事や家族のケアを**日常的に強いられる**ことで、一般的なお手伝いの範囲を超え、普段の生活や学習にも影響が出るほど大きな負担や責任を負っています。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼い兄弟姉妹の世話をしている。



障がいや病気のある兄弟姉妹の世話や見守りをしている。



目の離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている。



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている。



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。



がん・難病・精神疾患などの慢性的な病気の家族の看病をしている。



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている。

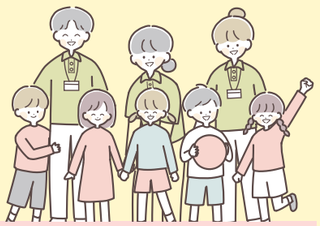


障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

出典：「ヤングケアラーについて」（こども家庭庁）（https://www.cfa.go.jp/policies/young-carer）

一人で悩まずご相談ください！

もし、あなたやあなたの周りの人が、家族のケアなどで不安や悩みを抱えていたら、一人で抱え込まず、気軽に相談してください。本市では、ヤングケアラーに対する支援があります。気になる子どもや若者がいたら、温かい声がけをしてみてください。地域みんなで、子どもたちを見守りましょう。



ご本人はもちろん、ご家族や地域の皆さんからのご相談もお待ちしています。

市こども家庭センター「にこっと」

このような支援があります

<子育て世帯訪問支援事業>

家事や育児に不安を感じている子育て家庭に、訪問支援員を派遣し、子育てと生活のお手伝いをします。

■**内容**　食事の準備・掃除・買い物などの家事支援、授乳・おむつ交換・沐浴・遊びの見守りなどの育児・養育支援・子育てに関する不安や悩みの相談　など

■**お申し込み・お問い合わせ**　市こども家庭センター「にこっと」まで　℡29-5811

子どもたちの声から、これからの新庄の未来を、みんなでつくろう！



子どもたちのアイデアを形に！

今年の2月、明倫学園で、市長と中学生（8年生）による意見交換会「DIGITAL VOICE SESSION（デジタルボイスセッション）」を開催しました。タブレットなどのデジタルツールを活用し、参加者全員がリアルタイムに意見を投稿・共有できる新しい対話の形として、生徒たちは普段感じている疑問や「こんな新庄市にしたい！」という斬新なアイデアを直接市長に提案しました。会場はチャット機能を介した生徒たちの自由な声や本音が飛び交い、活発でにぎやかな意見交換となりました。



生徒たちの感想

チャットを使うことで、代表者だけではなく生徒みんなの意見を直接市長に届けることができて良かったです。みんなでワイワイ楽しく意見を出すうちに、自分たちの住む新庄のまちづくりに興味がわいてきました。

こんな意見やアイデアが出ました！

新庄出身の作家や漫画家の方とコラボしたイベントを実施してはどうでしょうか？

通学路の街灯が暗くて怖いところがあります。

飲食が可能な、長時間集中して過ごせる勉強スペースがほしい。

実現!!

生徒たちからの意見を取り入れて、7月から図書館に飲食可能な「イートインスペース」を設置しました！受験生の方など飲食休憩を挟みながら長時間勉強したい方はぜひご利用ください！



子どもたちの「声」が、新庄の未来を動かす！

<新しい意見> 子どもならではの視点やアイデアは、これからのまちづくりの大切なヒントです。

<愛着と自信> 「自分たちの声でまちが変わった」という体験が、新庄への愛着と「自分たちの手でまちを良くしていこう」という気持ちを育みます。

今後も、子どもや若者の声を聴く取り組みを通し、笑顔あふれるまちづくりを進めていきます

わらすこ広場がもっと 楽しく、 もっと 魅力的にリニューアル！

令和9年 3/14㈯ OPEN!!

今年で開所25周年を迎えたわらすこ広場が、より幅広い利用者のニーズに応えるため、遊具を刷新し令和9年3月14日㈯にリニューアルオープンします。改修工事のため、令和9年2月24日㈬まで休館とし、2月25日㈭から3月13日㈮までを、市民限定のプレオープン期間とします。新しくなるわらすこ広場にぜひ遊びに来てください！



※イラストはイメージです。
遊具や設備などは今後変更となる場合があります。

市地域子育て支援センターより



市地域子育て支援センター
職員のみなさん

わらすこ広場に併設されている「市地域子育て支援センター」では、わらすこ広場の改修期間中、市内各地で「あそびの広場」や「子育て講座」を開催します。開催日時や場所など、詳しくは市ホームページをご確認いただき、ぜひご参加ください。

▲市ホームページ

新しくなったわらすこ広場で皆さんとまた会えるのを楽しみにしています♪

◎休館期間中のお問い合わせは、市地域子育て支援センター公式LINEまで。

▲公式LINE



9月27日㈰

Ecology Autumn Fest（エコロジー オータム フェスト）

エコロジーガーデン

ライブイベントや働く車などの展示、キッチンカーや各種物販の出店などがあり、秋を楽しむ多くの来場者でにぎわいました。



9月29日㈫

チャレンジショップ「ビストログランメール」オープン

新庄駅前付近

市内で創業を目指す方に市が整備した店舗を無償で貸し出す「チャレンジショップ事業」による新店舗がオープンしました。



10月3日㈯▶10月4日㈰

第2回戸澤神社縁日

戸澤神社境内

地元事業者による出店が並び伝統芸能なども披露されたほか、夜は焚火（たきび）を囲むイベントに多くの来場者が集いました。



10月5日㈪

あじさい感謝状贈呈式

市役所応接室

沼田建設株式会社様より、第4回新庄キャッスルサイドリレーマラソン大会に向けた寄附金をいただきました。



10月7日㈬

モンテディオ山形夢クラス

本合海小学校

長谷川洸（こう）選手が本合海小学校を訪れ、サッカー交流のほか、子どもたちと夢について語り合いました。



10月10日㈯▶10月11日㈰

もがみ大産業まつり

ゆめりあ・アビエス

新庄・最上の「いいもの」「うまいもの」が大集合し、多くの人でにぎわいました。各ステージイベントも大盛り上がりでした。



10月10日㈯

第78回新庄100円商店街

南本町商店街

自衛隊車両の展示や4回目となる「こどもふろしきマルシェ」なども開催され、多くの買い物客でにぎわいました。



10月17日㈯

第19回新庄味覚まつり

アビエス

新たな郷土料理を開発する試食会「まちなか品評会」なども開催され、「んめもの」を楽しむ来場者でにぎわいました。



10月17日㈯

コスプレイベント「はろハロ」

北本町商店街

コスプレイヤーたちが自慢の衣装を披露しお互いの写真を撮り合うなど、多くの愛好者で盛り上がりました。



9月13日㈰

新庄・最上レインボーマーチ2026

駅前通りなど市中心部

県内外より集まった約150人の参加者が市中心部を歩き、誰もが自分らしく安心して暮らせる社会の実現を呼びかけました。



9月14日㈪

ボディコンテスト大会「マッスルゲート仙台大会」優勝報告

市役所応接室

「ウーマンレギンス163㎝超級の部」で優勝した大場恵（めぐみ）さんが報告に訪れました。12月に全国大会へ出場されます。

MACHIKADO TOPICS

まちとぴ

まちのHOTな情報やイベントを紹介するページ

▲オンライン掲載も随時更新中!



9月19日㈯

東北農林祭

東北農林専門職大学

学生たちの手による農作物を買い求めたり出店を楽しむ多くの人でにぎわい、日頃の学びや活動に触れる機会となりました。



9月20日㈰

ゆめりあ模型展示会

ゆめりあ

山形、宮城、秋田、岩手など、各地域で活動中の模型サークルメンバーが作った自慢の作品が一堂に展示されました。



9月20日㈰

kitokitoマルシェ9月のテーマ「蘇（よみがえ）りのマルシェ」

エコロジーガーデン

出店者参加の循環型のお祭りで、持ち寄った野菜を料理して味わう「ギブミーベジタブル」や盆踊りなどが行われました。



9月20日㈰

キッズ☆フェスタ

市民文化会館

キッズダンスショーや各種ワークショップ、キッチンカーも出店し、会場は訪れた子どもたちの笑顔であふれました。



9月22日㈫

羽州茶屋グランドオープン

南本町十字路付近

本市観光大使の小説家、今村翔吾氏が手がけたカフェがオープン。ランチのほか、カフェタイムも利用でき、ぼろ鳶のグッズ展示も楽しめます。



9月27日㈰

ゆめりあこどもマーケット

ゆめりあ

売るのも買うのも子どもだけ。28人が19店舗を出店し、大いに盛り上がりました。子どもたちにとって貴重な体験となりました。

つなぐたすき　つながる新庄

新庄キャッスルサイド リレーマラソン大会

今年で第4回を迎えた「新庄キャッスルサイドリレーマラソン大会」には、53チーム、ソロの部も合わせて総勢354人のランナーが参加しました。最上公園周辺に設置された1周1kmの特設コースを、家族や友達、職場の同僚などの仲間とタスキを繋いでゴールを目指したり、ソロの部で自らの限界にチャレンジしたりと、思い思いに楽しむ姿が見られました。また、「仮装の部」では、今年も創意工夫を凝らしたユニークな仮装をする参加者が会場を盛り上げました。

また来年も多くのご参加をお待ちしています！

◎詳しくは、社会教育課スポーツ推進係へ。TEL 23-5000

地域公共交通計画策定に向けて、関係者よりコメントをいただきました。

東北運輸局 山形運輸支局
首席運輸企画専門官　鈴木　仁 さん



人口減少や高齢化が進行し、公共交通を支える担い手不足が深刻化する中、住民の皆さまの「おでかけの足」を将来にわたり確保していくことが重要です。地域公共交通計画には、地域で抱える交通の課題を的確に捉え、その解決に向けた方向性や施策を示すことが必要です。また、観光などで新庄市を訪れる方々がまちの魅力に触れるためにも、安心して移動できる交通環境が求められます。新庄市がこれからも安心して学び、暮らし、訪れることのできる魅力あるまちであり続けるために、将来を見据えた実効性の高い地域公共交通計画が策定され、まちなか循環線の再編が行われることを期待しています。

新庄市地域公共交通活性化協議会アドバイザー
名古屋大学客員准教授　福本　雅之 さん



普段自家用車を運転して移動している方にとっては、「バスはあまり自分には関係ない」と思われるかもしれません。しかし、地域には自家用車を運転できない高齢の方、障がいをお持ちの方、小・中・高校生や子どもたちもたくさんいますし、こうした人たちの「送迎」となると、ご自身やご家族にとっても他人事ではないという方も多いのではないでしょうか。自家用車を運転できない人であっても、自分で気兼ねなく生活に必要な移動ができるバスが走る街は、全ての人にとって移動しやすく、住みやすい街でもあります。未来の新庄市の姿が、そうした街となるような公共交通政策の展開を期待しています。

山形交通株式会社 新庄営業所
所長　土屋　崇 さん



「地域の暮らしをつなぐバスを、次の世代へ」

路線バスは、通学や通院、買い物など、市民の皆さまの暮らしを支える大切な移動手段です。私たちは、安心安全を第一に、どなたにも安心してご利用いただける運行に日々努めています。一方、人口減少や運転手不足が進み、これまでと同じ運行を続けることが難しくなっています。将来にわたって安心して利用できる公共交通を守るためには、地域の実情に合った地域公共交通のあり方を関係者や市民の皆さまと一緒に考えていくことが大切だと感じています。

株式会社新庄タクシー
代表取締役社長　伊藤　崇 さん



「誰もが安心して移動できる地域を目指して」

私たちは、タクシー事業や郊外地域と中心市街地を結ぶ市営バスの運行を通じて、通院や買い物など、一人ひとりに寄り添いながら日常生活の移動を支えています。高齢化が進む中、自家用車が無くとも必要な時に移動できることは、住み慣れた地域で安心して暮らすために欠かせません。地域ごとに異なる移動のニーズに目を向けながら、多様な交通手段の可能性について関係者や市民の皆さまとともに考えていきたいと思います。

11月30日(月)より運行開始　「市営バスまちなか循環線」が大幅リニューアルして運行スタートします!!

1台運行から2台運行体制に!

運行内容のリニューアルに関する主なポイント

① 運行エリアが拡大します!

新庄神室産業高校、新庄東高校、新庄養護学校、道の駅「新庄エコロジーガーデン原蚕の杜」、荘内銀行新庄支店、ヨークベニマル新庄店などに行きやすくなります。

② 新庄駅で乗り継ぎしやすくなります!

新庄駅で乗り換えをすることで、駅を拠点とした市街地「北側エリア」と「南側エリア」を行き来できるようになります。

③ 運行本数を増便します!

【現行】	【新】
朝1便+7便	北回り:朝1便+5便
	南回り:朝2便+5便
計8便	計13便

④ 一方向のバス運行に切り替わります!

効率的な運行のため、往復分のバス停留所を置かずに、一定間隔で片循環する運行に切り替えます。

※時刻表・路線図は、おしらせ版11月25日号と一緒に配布します。



新庄市の地域公共交通

将来の市のまちづくりを支える、地域にとって望ましい持続可能な地域公共交通の確立に向け、さまざまな分野にわたる関係者で協議しながら「新庄市地域公共交通計画」の策定を進めています。

地域公共交通計画とは?

地域公共交通計画は、地方自治体が地域住民の移動手段を確保し、持続可能な公共交通サービスを提供するための戦略的な計画であり、地域公共交通の目指す姿を示し、その実現に向けた道筋を示すマスタープランです。

計画の策定にあたり、地域や高校生の皆さんなどを対象にアンケート・ヒアリング調査を行いました。寄せられた意見の一部をご紹介します。

町内会から

- 週何回かでもバス運行して欲しい。
- 通院に必要なので、継続運行して欲しい。
- 便数が少ない。バス停が遠い。土日祝日も運行して欲しい。
- うちの地区でもバス運行して欲しい。
- タクシー代の負担が大きい。



学校から

- 家族による送迎が大半を占めるため、生徒の移動の足として、駅⇔学校の公共交通を充実して欲しい。



高校生から

- 登下校時間に合うバス運行にして欲しい。
- 部活動の帰りにも利用できるように遅い時間帯の便も欲しい。



大学生から

- 増便して欲しい。授業終わりの遅めの便に調整して欲しい。



以上の意見などを踏まえ、**「新庄市地域公共交通活性化協議会」**が計画の策定を進めていきます。

「新庄市地域公共交通活性化協議会」の構成団体

行政機関(新庄市、東北運輸局山形運輸支局、最上総合支庁)/公共交通事業者(山形交通株式会社、トランスオーシャンバス株式会社、株式会社新庄輸送サービス、株式会社新庄タクシー、一般社団法人山形県バス協会、一般社団法人山形県ハイヤー協会)/全国自動車交通労働組合山形地方本部/道路管理者(国道管理者、県道管理者、市道管理者)/新庄警察署/新庄市区長協議会

より良い教育と学校のあり方を考える

ひろがる学び、つながる未来。

第3回　緊張から笑顔へ、変わりゆく子どもたち

令和9年度の学校統合に向け、新庄小学校、本合海小学校、升形小学校の子どもたちが一緒に学び合う交流学習を重ねています。それぞれの学校で過ごす最後の時間を大切にしながら、新しい仲間との出会いを楽しんでいる子どもたちの様子をご紹介します。



本合海・升形小学校の合同修学旅行

9月3日㈭・4日㈮に本合海・升形小学校の6年生が合同で、岩手・宮城方面への修学旅行を実施しました。児童9人での旅行は、事前の学習会を重ねていたことで緊張もほぐれ、1日目から和気あいあいとした雰囲気で活動できました。宮沢賢治記念館や平泉中尊寺、仙台うみの杜水族館などを巡り、震災についての語り部の講話を聞くなど、内容盛りだくさんの行程を、3班に分かれて仲良く協力して活動しました。小学校生活の良い思い出となったようです。



▲本合海・升形小学校の合同修学旅行▶



本合海・升形小学校の合同宿泊学習

10月1日㈭・2日㈮に本合海・升形小学校の5年生13人が合同で神室少年自然の家で宿泊学習を行いました。丸太切りやトレッキング、テント設営など、なかなか体験できない貴重な2日間となりました。日常とは違う不自由な環境の中で、友達と協力することの大切さを学ぶことができました。



▲本合海・升形小学校の合同宿泊学習

新庄小学校との交流活動

10月5日㈪には新庄小学校で学年ごとの交流活動を実施しました。来年4月からスムーズに新しい学校生活をスタートできるように、国語や外国語、体育などの授業や仲間づくりのレクリエーションを通して仲を深めました。

中間休みでは、学校の枠を超えて自由に遊び、自主的で活発な交流が見られました。



▲新庄小学校との交流活動

新たなスタートに向けて――

10月31日㈯に本合海・升形小学校の閉校記念式典を終え、いよいよ新たな環境での新生活が目前に迫ってきました。3校での交流を重ねる中で、子どもたちは確実に絆を深め、統合への不安を期待に変えています。「次の交流も楽しみです」「もっと仲良くなりたい」という声が、未来への希望に満ちた新しい学校生活への準備が整っていることを物語っています。令和9年度、新しい仲間とともに歩む子どもたちの成長が今から楽しみです。



◆児童の声

「1、2回目よりも教室に入った瞬間の空気がよく、ゲームを盛り上げてみんなで仲良く楽しく交流することができました」「前回よりもいろんな人と話せたし、お互いが協力してグループを作ることができました」「知っている人がたくさんいて前より緊張しませんでした。自分から話しかけて遊んだり考えたりすることができました」

第7回

三浦先生と学ぶ 家計にやさしく健康にもよい 温暖化対策



地球温暖化が進行すると、私たちの生活環境にさまざまな影響を及ぼします。例えば、短時間豪雨による被害、農作物被害、熱中症患者の増加などの身近なトラブルが挙げられます。このコーナーでは、東北芸術工科大学の三浦秀一教授にご協力いただき、私たちにもできる地球温暖化対策や本市の助成制度などを紹介していきます。



三浦　秀一　先生
東北芸術工科大学デザイン工学部
建築・環境デザイン学科教授

いよいよ寒くなってきて、暖房が欠かせなくなってきました。ところで、暖房としてエアコンを使っている方はどれぐらいいらっしゃるでしょうか。最近の新築住宅はオール電化も多く、暖房はエアコンを使用することが多いと思います。しかし以前は、暖房としてエアコンを使用してもあまり効かないといわれることも少なくありませんでした。

確かにエアコンは壁の上の方に取り付けてあるので、足元まで暖かくなりにくい場合がありますが、断熱性能が高くない家でも、エアコンに加えて扇風機やサーキュレーターなどを組み合わせて使えば足元まで暖かくなります。「灯油ストーブだけで十分」と思われる方もいるかもしれませんが、比較的新しいエアコンであれば、電気代は灯油代よりも低くなりますし、二酸化炭素の排出も抑えられます。さらに、灯油ストーブほど部屋の空気を汚さないため、換気回数も少なくて済み、寒い思いをすることが減ります。

この冬は一度、エアコン暖房を試してみてはいかがでしょうか。

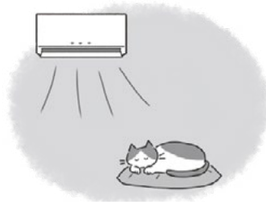
市内の専門家に聞きました！

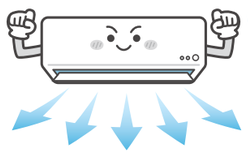
～ 黒坂ラジオ店 ～

店主 黒坂（くろさか） 修一（しゅういち） さん



高効率エアコンに替えると、少ない電力で済む分使い方の幅も広がります。寝室でも適温設定で継続使用しやすく、一晩中暖かく保てるため、温度差によるヒートショックを防ぎやすくなります。エアコンは、1台で冷暖房を兼ねるので灯油ストーブの出番も減らせます。選ぶ際はカタログの省エネ性能表示を比べてみてください。





高効率なエアコンを設置しませんか！

国では、「リフォームと合わせて高効率なエアコンを設置する場合」に活用できる補助金を用意しています。詳しくは二次元コードより環境省ホームページをご確認ください。



おしらせ版プラス

SHINJO PUBLIC RELATIONS INFORMATION

～市民課からのお知らせ～

証明書のコンビニ交付「10円キャンペーン」継続実施中!



コンビニエンスストアのマルチコピー機を使い、住民票などの市の各種証明書を「10円」で取得できるキャンペーンを昨年度より実施しています。利用には、マイナンバーカードとその暗証番号があれば、簡単な操作により取得できます。

■**対象期間**　令和9年3月31日㈬まで(午前6時30分～午後11時)
■**ところ**　マルチコピー機のある全国のコンビニエンスストアなど
■**持ち物**　マイナンバーカード(有効期限にご注意ください)

取得できる証明書の種類	要件	コンビニ交付手数料	(参考)市窓口での交付手数料
●住民票の写し ●住民票記載事項証明書 ●印鑑登録証明書 ●所得・課税証明書	本市に住所がある方	キャンペーン期間中 1件 **10円**	1件 400円
●戸籍の附票の写し	本市に本籍がある方		1件 450円
●戸籍全部事項証明書 ●戸籍個人事項証明書			



戸籍制度
マスコットキャラクター
「コセキツネ」

「書かない窓口」をご利用ください

市民課の窓口では、マイナンバーカードなどを機械で読み取ることで、氏名や住所などが印字された申請書類が作成できる「書かない窓口」を導入しています。

利用された方からは「手書きをする箇所が減り、負担が減った」、「職員との対面での操作なので、不安がなかった」といった声が聞かれています。



戸籍にフリガナが記載されます

改正戸籍法の施行に伴い、オンラインなどで戸籍のフリガナの届出をされた方や、令和8年5月26日以降に出生・婚姻などの届出をされた方の戸籍には、氏名のフリガナが記載されています。

上記の届出をされた方以外で、市に本籍がある方の戸籍には、令和8年12月3日㈭以降、順次氏名のフリガナを記載していきます。

※フリガナの記載は自動で行われますので、お手続きなどは不要です。

証明書の「オンライン申請」が始まりました

県の電子申請システム「やまがたｅ申請」を活用し、「行かない窓口」を目指します。市民課で発行している「身分証明書」「独身証明書」「除籍全部事項証明書」などのコンビニ交付されていない証明書もオンライン申請の対象となっています。また、従来の郵便請求では手数料の支払いに郵便小為替の送付が必要ですが、オンライン申請はキャッシュレス決済となっており、請求手続きが簡単になります。マイナンバーカードとその署名用電子証明書による利用者登録を行って、ご利用ください。



◎詳しくは、市民課住民・年金係(TEL29-5818)または市民課戸籍係(TEL29-5819)へ。

— 介護認定された方、障がい者の方限定の移送サービス —
介護100円タクシー
KAISEI HELPER STATION
■介護保険内
30分以内　運賃100円
※介護保険利用者の方は、介護保険の自己負担が発生します。
■介護保険外(障がい者の方1割引)
15分以内　運賃1，560円
http://www.kaisei-company.com/
(予約制) ご不明な点はお気軽にお電話下さい。
カイセイ介護タクシー
TEL 0233-29-2912





新着図書とおすすめ情報をお知らせします！

図書館NAVI

◎市立図書館 TEL22-2189
■開館時間　午前9時～午後7時
(土日祝日は午後5時まで)
■休館日　毎週月曜日
▲蔵書検索

今月の新着図書

郷土本

- 野の小径を歩いて―風景写真・短歌集……小野孝一
- 龍山歌集 新庄龍山短歌会創設20周年記念合同歌集……新庄龍山短歌会
- 最上地域史第44号……最上地域史研究会
- 詩誌 新・山形詩人第33号……山形詩人出版部(近江 正人ほか)
- 山形県の算額集……萬 伸介
- 追補「新・堀内風土記」……東海林 廣幸

一般図書

- 未だ本能寺にあり……今村翔吾
- きずもの……西加奈子
- 町は今日も……寺地はるな
- 絵本がはじまる……福音館書店
- 異類婚姻譚の解剖……川森博司
- ぼくたちは異常気象の世界をどう生きるか……立花 義裕
- 健康寿命を延ばすために知りたいことが全部のってる本……主婦の友社
- ちょうどいいカタチのバッグ……日本ヴォーグ社
- 自給自足入門……和田 義弥
- もっと知りたい源氏物語の美術……東京美術

児童書

- 10歳からの図解でわかる選挙……メイツユニバーサルコンテンツ
- このあと、どうなる?おもさのひみつ……PHP研究所
- 認知症の世界……おやのめぐみ
- 読む詠む短歌……高良 真実
- あたしのすてきなすてきなベッド……いとう みく
- くらやみパーティー……岡田 よしたか
- おおきくなりたい……せなけいこ
- ぴよちゃんとたまご……いりやま さとし
- なまけものおつけもの……玉田 美知子

図書館からのお知らせ

大人向け図書館の怪



■**とき**　12月6日㈯ 午後6時～午後8時
(開場 午後5時45分・途中休憩あり)
■**ところ**　市立図書館
■**内容**　新庄・最上の魔界に蠢く読み手たちが集結!ゾクッとする恐怖の世界へ誘う朗読をいたします。
■**対象**　16歳以上の方　25人程度
■**申込**　事前予約制です。右記二次元コードよりお申し込みください。

▲図書館 Instagram
▲申込フォーム

今月のおすすめ



まちづくりワークショップ大全

学芸出版社

住民参加の話し合いを成果につなげるための、企画・運営・進行・広報・記録のポイントを1冊で学べる実践書です。ワークショップが「話して終わり」にならないよう、意見の引き出し方やまとめ方、場づくりの工夫など、現場で役立つ技術が整理されています。



第8回 新庄歴NAVI

接引寺の木造阿弥陀如来坐像

下金沢町にある接引寺は、新庄藩初代藩主・戸沢政盛の新庄入部に従った、常州松岡(現在の茨城県高萩市)の接引寺住職が寛永2年(1625)に開山した寺院です。

本尊の阿弥陀如来坐像は、「新庄古老覚書」によると、元は長林寺(現在の真室川町木ノ下)に祀られていましたが、接引寺住職の願いにより政盛から贈られたと伝わっています。

像の姿や衣のひだの特徴などに鎌倉時代前期の様式が見られますが、令和7年度の修理の際、仏像内部から「長林寺佛殿本尊」「永和四年(1378)」と書かれた墨書の銘文が見つかり、南北朝時代に長林寺の本尊として造られ、安置されていたことが明らかになりました。



◀県指定有形文化財　木像阿弥陀如来座像

◎ふるさと歴史センター　TEL22－2188

家族の心配を
安心に変える場所
この場所でこれからも
サービス付き高齢者向け住宅
日和
入居者募集中
残室わずか!
こんなお悩みありませんか？お気軽にご相談ください
一人で生活しているので、転倒や体調の急変が心配
病院や買い物など、一人では大変に感じることが増えた
家族に迷惑をかけたくないけど、無理をしている気がする
サービス付き高齢者向け住宅 日和
サービス付き高齢者向け住宅日和弐番館／有料老人ホーム日和弐番館
新庄市本町4-33 こらっせ新庄 3階・2階
0233-32-0330

お知らせ

イベントや行政案内
まちの情報などを
紹介するページです

Shinjo city

市の人口(9月末時点)

31,337人(31,895人)

男	15,020人(15,270人)
女	16,317人(16,625人)
世帯数	13,803世帯(13,813世帯)

9月の異動

出生	15人(13人)
死亡	40人(56人)
転入	84人(59人)
転出	63人(65人)

※全て日本人＋外国人の数で、( )は1年前の数値です。

令和8年度 市職員採用試験のご案内

■**とき** 12月6日㈯(受付：午前9時～午前9時30分)
■**ところ** 市役所
■**受付期間** 11月25日㈫午後5時まで

【大学・高校新卒、保育士向け】

試験区分	主な職務内容	採用人数
上級行政	一般行政に関する業務	若干名
上級建築	市有建築物の設計・工事監督・都市計画に関する業務など	1名
初級建築	市有建築物の設計・工事監督・都市計画に関する業務など	1名
上級土木	市有施設・道路などの維持管理、工事の設計・監督その他土木行政に関する業務	1名
初級土木		
保育士	保育に関する業務など	1名

【社会人経験者向け】

試験区分	主な職務内容	採用人数
建築	市有建築物の設計・工事監督・都市計画に関する業務など	1名

※「やまがたe申請」のホームページからインターネットで受験申し込みを行ってください。市ホームページに掲載の「新庄市職員採用試験インターネット申込手続ガイド」で手続き方法や注意事項などを必ず確認の上、同ガイドに従って申し込んでください。
◎総務課職員係 TEL22-2113

「借金に関する無料法律相談会」

多重債務などでお困りの方、法律の専門家が相談に応じます。
■**対象** 市内にお住いの方
■**とき** 11月24日㈫午前10時～正午
■**ところ** 市役所相談室
■**相談料** 無料
■**定員** 3名
■**申込締切** 11月20日㈭午後1時
※予約受付は、平日午前9時～午後5時
◎市民課市民相談室 TEL22-2121

認知症サポーター ステップアップ講座

地域に暮らす認知症の方やその家族をサポートするための知識と対処法を詳しく学びます。
■**対象** 認知症の方やその家族の支援に関心のある方
■**とき** 12月4日㈭午前9時30分～正午
■**ところ** ゆめりあ2階会議室
■**講師** 「認知症の方とのコミュニケーション：グループホームふきのとう施設長 柴崎美春氏、「話を聴く」から始める認知症支援」：新庄カウンセリングオフィス 小沼千恵氏
■**参加費** 無料 ■**定員** 20名程度
■**申込締切** 11月26日㈬
◎市地域包括支援センター TEL28-0330
◎成人福祉課介護保険係 TEL29-5809

みんなでチャレンジ！ 池坊いけばな体験

ワイングラス1つでクリスマスやお正月も楽しめるいけばなを行います。ぜひお気軽にご参加ください。
■**とき** 12月12日㈯午後2時～午後3時30分
■**ところ** 市民文化会館1階第2練習室
■**持ち物** 花バサミ(紙バサミ可)、ワイングラス
■**参加費** 千円
■**定員** 20名
■**申込締切** 12月3日㈬
◎華道家元池坊いけばな教室(季) TEL090(6782)7919

『やまがた縁結びたい』による結婚相談会

■**対象** 結婚を希望する方またはそのご家族
■**とき** 12月12日㈯午後1時～午後4時45分(1組45分程度)
■**ところ** やまがたハッピーサポートセンター最上支所
■**内容** 婚活の仕方、お見合い相手の紹介などについての個別相談
■**参加費** 無料
■**申込締切** 12月9日㈫
※詳しくはホームページをご覧ください。
◎やまがたハッピーサポートセンター TEL023(687)1972

わくわく新庄からのお知らせ

そば打ち体験教室

自家製「最上早生(もがみわせ)」のそば粉を使った本格そば打ち体験！挽きたて・打ちたて・茹でたての三たてに加え、採れたての新蕎麦を楽しめます。
■**とき** 12月5日㈯午前10時～午後2時
■**ところ** わくわく新庄
■**講師** 遠藤敏信(びん)氏
■**持ち物** エプロン、薄手のビニール手袋、手ぬぐい(タオル)など
■**参加費** 1500円(3食分)
■**定員** 12組(1人での参加も可)
■**申込締切** 11月28日㈯

つる細工講座

■**とき** 12月18日㈭①午前9時30分～午前11時30分、②午後1時30分～午後3時30分
■**ところ** わくわく新庄1階創作実習室
■**内容** クルミのつるを使ったネックレス作り
■**講師** 横澤孝博(たかひろ)氏
■**持ち物** ハサミ
■**参加費** 800円
■**定員** 各回8名
■**申込締切** 12月11日㈭
◎わくわく新庄 TEL23-0197

診療の制限について

新庄病院では、電子カルテ更新のため外来を制限します。
■**とき** 11月30日㈰～12月4日㈭
■**ところ** 県立新庄病院
※緊急性の高い方、重症の方を優先し、軽症の方は他院へ誘導または後日の予約とさせていただく場合があります。
◎県立新庄病院医事経営企画課 TEL22-5525

わら細工ワークショップ

■**とき** 12月19日㈯①午前9時30分～正午、②午後1時30分～午後3時30分
■**ところ** 雪の里情報館雪国文化ホール
■**内容** ①わらと唐辛子を使ったしめ飾りづくり、②本格的な歳迎えのしめ飾りづくり
■**講師** 工房ストロー主宰 髙橋伸一氏
■**参加費** ①1500円、②3千円
■**定員** ①30名、②10名
※小学生以下の方は保護者とお申し込みください。
◎雪の里情報館 TEL22-7891

世界エイズデーについて

世界エイズデー(12月1日)に合わせ、エイズ検査や相談会(保健師が対応)を実施します。
■**対象** 感染を心配している方
■**とき** 12月4日㈮午前9時～午後4時(正午～午後1時を除く)
■**ところ** 最上保健所
■**内容** HIV、梅毒、クラミジア感染症、B型・C型肝炎の検査 ■**参加費** 無料
■**定員** 13名 ■**申込締切** 12月3日㈬
◎最上保健所保健企画課感染症対策担当 TEL29-1268

東北クリエイターズフェスタ2026

東北のクリエイターによる作品の展示・販売をはじめ、ステージ企画・ゲーム・キッチンカーも楽しめます。
■**とき** 11月28日㈯・29日㈰午前10時～午後4時
■**ところ** ゆめりあ花と緑の交流広場など
■**入場料** 無料
◎東北クリエイターズフェスタ実行委員会 TEL050(1785)5588

PICK UP! ピックアップ！

国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！

1月1日～12月31日に納めた国民年金保険料は、全額が社会保険料控除として所得税や住民税申告の控除対象になります。対象者には、日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送付されます。届きましたら大切に保管し、年末調整や確定申告の際にご使用ください。
①1月1日～9月30日に納付した方
発送時期：10月下旬～11月上旬
②10月1日～12月31日に納付した方
発送時期：令和9年2月上旬
※領収証書でも控除を受けることができます。
◎ねんきん加入者ダイヤル
TEL0570-003-004(ナビダイヤル)

第32回最上地区障がい者週間記念事業『一歩²(いっぽいっぽ)フェスタ2026』

12月3日㈭～12月9日㈬の障害者週間に合わせて、障がいのある方への理解を深めるためのイベントを開催します。ぜひお立ち寄りください。
■**とき** 12月5日㈯午前10時～午後2時
■**ところ** ゆめりあ花と緑の交流広場
■**内容** 最上地域の障がい福祉サービス事業所などの利用者などによるステージ発表、施設紹介、作品展示、製品販売など
◎一歩²(いっぽいっぽ)フェスタ2026実行委員会(事務局)最上総合支庁地域健康福祉課 TEL29-1277

第6回新庄手話まつり

どなたでもご参加ください。
■**とき** 12月12日㈮午後1時～
■**ところ** ゆめりあ花と緑の交流広場
■**内容** 講演会、市民歌を手話で表現など ■**参加費** 無料
◎市身体障害者福祉協会 TEL23-3008

入居者募集中！ 施設見学随時受付中！
医療・看護のプロと介護のプロの連携によるサポート体制です。
訪問診療、緊急時対応など新庄徳洲会病院と連携して、きめ細やかなトータルケアを提供します。
介護付き有料老人ホーム スマイルガーデン ふきのとう Tel.0233-32-0773
認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型共同生活介護 グループホーム ふきのとう Tel.0233-28-0771
所在地：新庄市大字鳥越字駒場4519-1(新庄徳洲会病院横)

医療法人社団 清明会
PFC HOSPITAL
PATIENT FAMILY CENTERED CARE
内科 神経内科 心療内科 精神科 老年内科
【診療日】 人工透析(人工透析装置36台)
月～金 8:30～17:30 / 土 8:30～12:30
※(月1) 完全予約制
TEL.0233-22-2047

医療法人社団 清明会 介護老人保健施設
PFCエーデルワイス
居宅介護支援事業所 PFCエーデルワイス
短期入所・居宅介護支援事業所
通所リハビリテーション など
TEL.0233-26-2685

地域を興す

vol.6

地域の外からこの新庄の地に飛び込み、さまざまな活動に励む地域おこし協力隊。個性豊かな隊員たちがこの街で何に取り組み、何を感じるのか…。その活動の様子を毎号シリーズでお届けします。



ジェード スカイ ヒメネズ さん

歴史・文化的資源の情報発信事業担当
令和7年8月着任

言葉の橋で、新庄の魅力を届ける

今年度は、海外からの観光客がふるさと歴史センターへ訪れる機会が多くありました。スペインや英語圏からの団体の対応を行い、「案内のおかげで、新庄の魅力や深い歴史を知ることができた」という感想をいただき、展示を多言語で伝える大切さを実感しました。4月と10月にはクルーズ船で訪れた外国人観光客をお迎えしました。10月7日㈫にはクルーズ船の来館者約120名に、2階の展示を英語とスペイン語で案内しました。また、観光パンフレット「Shinjo City Guide」や「まちなか漫画ミュージアム」、萩野鹿子踊パンフレットの英訳にも取り組みました。今後さらに、新庄の歴史や文化財を国内外へ発信していく予定です。



▲ジェードさんが英訳に取り組んだ観光パンフレット



▲歴史センターで観光客にガイドをするジェードさん

展示を、見て聞いて深く知る場所に

現在、国籍を問わず、歴史センターを訪れる皆さんに展示をより楽しみ、深く理解し、興味を持っていただけるよう、多言語での展示解説や展示品の補足ガイドとして解説ショート動画づくりに挑戦していきたいと考えています。そのために、新庄の歴史とつながる地域でも学んできました。例えば、山形市の霞城公園や最上義光歴史館を訪ね、新庄にも及んだ歴史に触れました。また、河北町では紅花染めを体験し、最上地域と縁の深い紅花の歴史も学びました。10月11日㈰には、大石田町の野外上映会『フィシスの波文』のトークイベントにゲストとして出演し、草木染金属工芸家や陶芸家の方々と、工芸と地域の文化についてお話ししました。こうした学びと出会いを、新庄の伝統文化の発信に生かしていきます。

ぜひ歴史センターへお越しください。

◎詳しくは、ふるさと歴史センターへ。TEL22-2188

令和8年11月11日号(No.827)　編集・発行／新庄市 総合政策課　〒996-8501 新庄市沖の町10-37 TEL.0233-22-2117　■制作・印刷／共栄印刷株式会社　13,600部発行

UD FONT 見やすく読み間違えにくい ユニバーサルデザインフォントを採用しています。